

34 鶴見緑地の南側(花博通り南側)には、生命を脅かす病気と共に暮らす子どもとその家族が、「第2のお家」のように過ごせるハウスとして、医療・保育専門家のスタッフやボランティア(キャスト)によって運営する日本初のコミュニティ型子どもの〇〇『TSURUMIこども〇〇』があります。『〇〇』に入ることばは何でしょうか?※〇〇には同じことばが入ります

- ①ホスピタル ②ホスピス ③ホーム ④スクール

35 鶴見緑地の南側(花博通り南側)には、「鶴見緑地プール」があり、さまざまな特徴あるプールや設備があります。次のうち「鶴見緑地プール」に無いものはどれでしょうか?

- ①波の出るプール ②ジャグジー ③スライダー ④飛び込み台

36 鶴見緑地で開催された「国際花と緑の博覧会」(通称 花博)の会場は、企業パビリオンが広がる『街のエリア』、風車がある『山のエリア』、花桟敷が広がる『野原のエリア』の3つのエリアに分かれています。現在もエリアの名称として残っているのは何でしょうか?

- ①街のエリア ②野原のエリア ③山のエリア ④一つも残っていない

37 平成2年(1990年)4月1日から9月30日まで鶴見緑地で開催された「国際花と緑の博覧会」(通称 花博)は、大阪市制何周年を記念して開催されたでしょうか?

- ①90 ②100 ③110 ④120

38 「国際花と緑の博覧会」(通称 花博)のテーマは、どれでしょうか?

- ①動物と人間の共生 ②海洋と人間の共生 ③宇宙と生命の共生 ④自然と人間との共生

39 「国際花と緑の博覧会」(通称 花博)開催 당시に配られた鶴見緑地園内マップには”ある花”的香りを染み込ませた仕掛けがありました。区の花にはなっていない”ある花”とは何の花でしょうか?

- ①サクラ ②ハナミズキ
③チューリップ ④ニチニチソウ



40 鶴見区には15の町名(住居表示)があります。各町の名称にはさまざまな由来がありますが、「その昔、良質なヨシを育てるための『ヨシ焼き』がさかんだった」ことに由来する町名はどこでしょうか?

- ①徳庵 ②焼野 ③浜 ④諸口

41 鶴見区内を流れている「古川」は、鶴見区内である川と合流しています。何川と合流しているでしょうか?

- ①城北川 ②大和川 ③寝屋川 ④大川

42 寝屋川に架かっている、鶴見区内の人が渡れる橋は何本ありますか?

- ①6本 ②7本 ③8本 ④9本

43 花博通りの緑地橋から南へ横堤橋(横堤2丁目)を経て寝屋川沿いまで、約1.2キロメートルの『〇〇遊歩道』が続いています。これは、かつての用水路に蓋をして緑道として整備されたもので、現在は、快適なウォーキングコースに生まれ変わっているこの遊歩道の名称は何でしょうか?

- ①南三荘 ②西三荘 ③横堤 ④南横堤

44 鶴見区内にある阿遼速雄神社の境内には、樹齢約1000年と言われる天然記念物の樹木があります。その樹木の種類は何でしょうか?

- ①クスノキ ②マツ ③サクラ ④ムクノキ

45 かつて農業地帯であった鶴見(地域)では、鶴見神社の秋祭りにあわせて、田畠の畔で栽培した大豆をすりつぶして作ったあんこを使った『〇〇餅』を準備してました。そのお餅は何というでしょうか?

- ①大豆餅 ②くるみ餅 ③お祭り餅 ④鶴見餅